



# 開一研究通信

No.4

令和7年10月2日  
開進第一小学校  
校長 海老沼 寛之  
研究推進部

## 研究主題

個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた授業づくり

### 第2回研究授業

図画工作科 「わくわくねんどのみち」 1年2組

#### 授業

手だて①「指導の個別化」

★学習形態を選ぶ

- ・学習人数（個人・ペア・グループ）
- ・場（個人の机・友達と机をつける・床など）

手だて②「学習の個性化」

★時間を区切る

基本的な技術を身に付ける時間→児童が想像したものを作る時間

★児童のイメージを膨らませる

「ミニミニくん」というキャラクターを主人公にした世界観を伝え、自分のイメージを広げられるようにする。



## 協議会

#### 成果

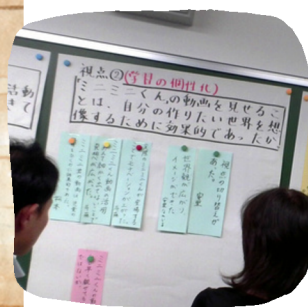
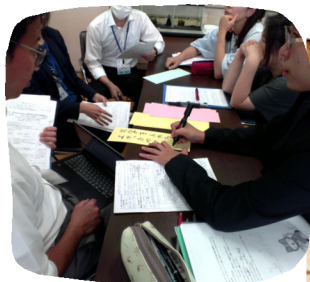
- ①子どもが主体的に学習形態を選択できていた。
- ②ミニミニくんの動画で視点を切り替えることができた。
- ③ミニミニくんが登場して、世界観が広がった。

#### 課題

- ①グループの作り方の言葉掛けを工夫すると良い。
- ②児童が想像したものを作る時間を多く設ける必要がある。

#### 今後の取組

- ①学習のねらいからそれたときに軌道修正をするための声掛けをする。
- ②学習形態を選ぶときに、もっと自由な移動を可能にする。
- ③題材名を工夫し、そこからイメージを膨らませられるようにする。



授業では、子どもたちが生き生きと活動に取り組み、互いに学び合う姿が見られました。一人一人が意欲的に学ぶ様子から、成長を感じることができました。

今後も、子供たちが主体的に学べる授業づくりを大切にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。